

R4

様式第28号（第2条関係）（用紙 日本工業規格A4縦型）

医療法人事業報告書等届

1143  
令和4年12月22日

静岡県知事 川 勝 平 太 様

医療法人の名称 医療法人社団おぎの  
主たる事務所の所在地 静岡県富士市厚原1  
代表者の氏名 荻 野 達  
(氏名を自署する場合は、押印は不要である)

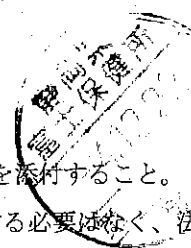
第16期 の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 11 月 1 日 至 令和 4 年 10 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人 社団 おぎの

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人

☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県富士市厚原 1306-9

(3) 設立認可年月日 平成 19 年 3 月 13 日

(4) 設立登記年月日 平成 19 年 3 月 22 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	荻野 透	
理 事	荻野 美津穂	
同	荻野 ユキイ	
同	渡辺 哲	
監 事	鈴木 穂高	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 7 条第 1 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 9 条の 4 参照）

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

診療所	おぎの整形外科	静岡県富士市厚原 1306-9	
-----	---------	-----------------	--

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
無し		

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
無し		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年12月10日（定時社員総会） 第1号議案 第15期決算の決定  
第2号議案 役員選任の件

令和4年10月20日（定時社員総会） 第1号議案 第17期事業計画及び予算承認の件

注）以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 社団 おぎの  
所在地 静岡県富士市厚原1306-9

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和4年10月31日現在)

1. 資 産 額 121,036 千円  
2. 負 債 額 68,623 千円  
3. 純 資 産 額 52,412 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	74,925
B 固 定 資 産	46,110
C 資 産 合 計 (A+B)	121,036
D 負 債 合 計	68,623
E 純 資 産 (C-D)	52,412

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式3-2

法人名 医療法人 社団 おぎの

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市厚原1306-9

## 貸 借 対 照 表

(令和4年10月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	74,925	I 流 動 負 債	28,623
II 固 定 資 産	46,110	II 固 定 負 債	40,000
1 有 形 固 定 資 産	7,958	負 債 合 計	68,623
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	38,152	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	47,412
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	52,412
資 産 合 計	121,036	負債・純資産合計	121,036

様式4-2

法人名 医療法人 社団 おぎの  
所在地 静岡県富士市厚原1306-9

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和3年11月1日 至 令和4年10月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	129,468
2 事業費用	127,227
本来業務事業利益	2,241
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	2,241
II 事業外収益	1,524
III 事業外費用	0
経常利益	3,765
IV 特別利益	849
V 特別損失	0
税引前当期純利益	4,615
法人税等	71
当期純利益	4,544

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 おぎの  
理事長 荻 野 透 殿

私は、医療法人 社団 おぎの の第16期事業年度（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年12月 9日

医療法人 社団 おぎの

監事 鈴 木 穂